

令和8年8月28日
山形県立山形東高等学校

県内報道機関 各位

本校3年次生の日本生物学オリンピック金賞受賞について（取材依頼）

本校3年次生が、このたび大阪市で行われた日本生物学オリンピックにおいて、2年連続2回目の金賞を受賞いたしましたので、取材をお願いいたしたくお知らせいたします。

1 日本生物学オリンピック 2026 本選（大阪大会）の概要

- ・主 催 国際生物学オリンピック日本委員会、日本科学技術振興財団
- ・共 催 大阪公立大学、高等学校文化連盟全国自然科学専門部、科学技術振興機構
- ・日 程 2026年8月18日（火）～8月21日（金）（3泊4日）
- ・会 場 大阪公立大学 森之宮キャンパス（大阪市城東区森之宮2丁目1番132号）
- ・参加資格 予選で選ばれた約80名
- ・表 彰 最終日の表彰式では成績上位約10名に金賞、続く10名に銀賞、続く20名に銅賞、及び特別賞を授与し、代表候補者約12名を発表
- ・日本生物学オリンピック2026について

日本生物学オリンピックは、20歳未満で大学に入学する前の青少年を対象とした全国規模の生物学に関するコンテスト。日本生物学オリンピック2026は、国際生物学オリンピックポーランド大会に派遣する日本代表選考を兼ねている。日本生物学オリンピックには、予選、本選、及び国際大会への代表選抜試験があり、7月の予選では理論問題による試験が行われ、本選に進める約80名が選抜。

本選は、8月に3泊4日の合宿形式で国際生物学オリンピックの実験問題を模した試験を実施。試験の他に生物学の研究者との語らい、研究施設での体験、参加者同士の交流など多彩なプログラムも実施。本選までの成績優秀者には賞が授与。

本選における高校2年生以下の成績優秀者約12名は、代表候補者として特別教育を受けた後に代表選抜試験に参加可能。代表選抜試験などで優秀な実力を示した4名が日本代表団として選抜。同代表団は、大学などの教員による特別教育（講義・実験演習等）、メールによる質疑などでスキルアップして、2027年7月にポーランドで開催される第38回国際生物学オリンピックに派遣される。

※なお、岩山君は、昨年度開催の日本生物学オリンピック2025でも金賞を受賞し、第37回国際生物学オリンピックリトアニア大会の日本代表候補者として選拔されました。

2 取 材 取材いただける場合は、事前に下記担当あて連絡いただくとともに、当日は本校事務室で受付をお願いします。

【担当】 教 頭 結城 正克
TEL 023-631-3501
Email yuukim.jg@pref-yamagata.ed.jp